

資料⑧

【言語力育成に関する整理用一覧表（文部科学省）】

各教科で言語活動の充実を目指し、以下の①～⑩の活動を意図した実践を行う。

〈言語活動の解釈・説明に関する項目〉

〈論理的思考力の育成にかかわる教科等〉

- ① 事象を比較する、分類する、関連付けるなどにより、事象間の関係を説明する活動
 - ② 視点を変えたり他の事象と関連付けたりして、多面的・多角的に物事を分析し、解釈して説明する活動
 - ③ 文章や図表、数式などから様々な情報を的確に読み取り、これらを用いて説明する活動
 - ④ 基本概念や法則などの意味を理解し、実生活や実社会での具体的な事象に当てはめ説明する活動
- 〈感性・情緒、他者とのコミュニケーションの力の育成にかかわる教科等〉
- ⑤ 視点を変えて、相手の立場、第三者の立場に立って公正さを判断して説明する活動
 - ⑥ 芸術表現から解釈した内容を文章で表現する活動

〈言語活動の討論・協同に関する項目〉

〈論理的思考力の育成にかかわる教科等〉

- ⑦ 観察・実験・調査などにおいて、仮説・予想の設定、結果の検証、結果の解釈などの場面で、討論しながら考えを深めあう活動
 - ⑧ 課題追求において、まずは既得の知識や自らの経験に基づいて考え判断させ、その上で他者の意見や資料を活用して考えを深めさせることで、議論の深まりを実感する活動
 - ⑨ 創作活動、未来予測などの正解が一つでない課題や答えに至る道筋が複数ある課題を討論し、答えを導き出す活動
- 〈感性・情緒、他者とのコミュニケーションの力の育成にかかわる教科等〉
- ⑩ 討論・議論などを通じて、意見の異なる人と協同的に議論する態度や、意見の対立を解決する方法を身に付けるのに必要な活動